

や 広報たしる

No. 333

昭和56年5月号

田代町総務課編集

1,500部発行



大隅授産センター完成

(今年は国際障害者年)

今年は国際障害者年——住民みんながそれぞれの立場でそれなりに生き生きと、自立した生き方ができる社会を作り上げていこうという「始まりの年」です。

雄川ダムの一角にこのほど大隅授産センターが完成、最新のソーラーシステムを取り入れた近代的な施設です。

収容人員五十名で、園芸、畜産、大島つむぎ、ブロックの職種があります。

こんな施設などを、障害をもつ人にとって利用しやすくする——わたしたちみんなが「障害」ということを意識しない社会づくりを進めることが、国際障害者年の大きな目的です。

そのためには、わたしたち一人ひとりが障害者問題を自分自身の問題として理解し、幅広い社会的な連帯意識をもって解決していくことが大切です。

第 3 表 一般会計歳出予算目的別内訳

区 分	昭和 5 6 年度		昭和 5 5 年度		比 較	
	当初予算額(A)	構成比	当初予算額(B)	構成比	(A) - (B)	(A)/(B)
議 会 費	41,500	3.2	38,539	32	2,961	1.08
総 務 費	171,922	13.2	147,321	121	24,601	1.17
民 生 費	108,367	8.3	106,085	87	2,282	1.02
衛 生 費	25,846	2.0	34,880	29	△9,034	0.74
農 林 業 費	389,933	29.9	328,348	27.1	61,585	1.19
商工水産費	3,220	0.2	2,965	02	255	1.09
土 木 費	225,527	17.3	156,384	129	69,143	1.44
消 防 費	45,827	3.5	45,748	38	79	1.00
教 育 費	124,767	9.6	206,512	170	△81,745	0.60
災害復旧費	27,183	2.1	28,678	24	△ 1,495	0.95
公 債 費	134,911	10.3	112,901	93	22,010	1.19
予 備 費	5,000	0.4	5,000	04	0	1.00
計	1,304,003	100.0	1,213,361	100.0	90,642	1.07

◎一般会計の歳出予算
本年度の歳出予算額十三億四百三十万円の目的別構成は第三表のとおりで、もっとも構成比の大きいのは農林業費の二十九・九％、次いで土木費の十七・三％、総務費の十三・二％、公債費の十・三％、教育費の九・六％の順となっています。
次に歳出予算を性質別にみると第四表のとおりです。人件費は二億九千五百五十万一千円で、前年度に比較して二千三百六十七万三千円増となっています。
一方投資的経費は五億五千六百万円で前年度と比較して四・二％の増となっています。公債費については、町債の借入額が増大していることにより前年度に比較して十九・五％と高い伸びになりました。

56年度事業の概要

- 公営林業事業
- 特産物産農団地育成事業
- 活動火山周辺地域防災対策事業
- 池野林道開設事業
- 地域複合環境改善促進対策事業
- 施設地区土地改良施設維持管理事業
- 適正化事業
- 瀬戸口地区農道整備
- 平山地区農道整備
- 久木野地区農道整備
- 郷原地区農道整備
- 公園整備事業
- 内ノ牧地区農道整備
- は場整備長谷工区
- 農村振興運動事業
- 転換水田整備事業
- 大根田一ヶ田線改良舗装
- 表木山ノ口線改良舗装
- 平石線舗装
- 池野線舗装
- 辺志切線改良
- 馬渡橋整備事業
- 防火水そう(2基)

第4表 一般会計歳出予算性質別内訳

区 分	5 6		5 5		比 較	
	当初予算額(A)	構成比	当初予算額(B)	構成比	(A) - (B)	(A)/(B)
人 件 費	295,541	22.7	271,868	22.4	23,673	1.09
物 件 費	117,280	9.0	95,742	7.9	21,538	1.22
維持補修費	12,039	0.9	15,479	1.3	△3,440	0.78
扶 助 費	47,165	3.6	52,915	4.4	△5,750	0.89
補 助 費	128,613	9.9	123,005	10.1	5,608	1.05
公 債 費	134,911	10.3	112,901	9.3	22,010	1.19
普通建設事業費	528,819	40.5	505,013	41.6	23,806	1.05
災害復旧事業費	27,183	2.1	28,678	2.4	△1,495	0.95
出 資 金	340	—	360	—	△ 20	0.94
積 立 金	6,112	0.5	1,400	0.1	4,712	4.37
繰 出 金	1,000	0.1	1,000	0.1	0	1.00
予 備 費	5,000	0.4	5,000	0.4	0	1.00
計	1,304,003	100.0	1,213,361	100.0	90,642	1.07

◎昭和五十六年度
予算の編成方針

昭和五十六年度の町予算は、国、地方を通ずる激しい財政状況のもとで引き続き堅実な財政運営を確保するため、従前にも増して事業の合理化、財源の積極的な確保とその重点的、効率的配分に努めるとともに町民福祉の向上と町勢の発展に資する施策を重点的に推進することを基本に年間予算として編成されました。

◎予算規模

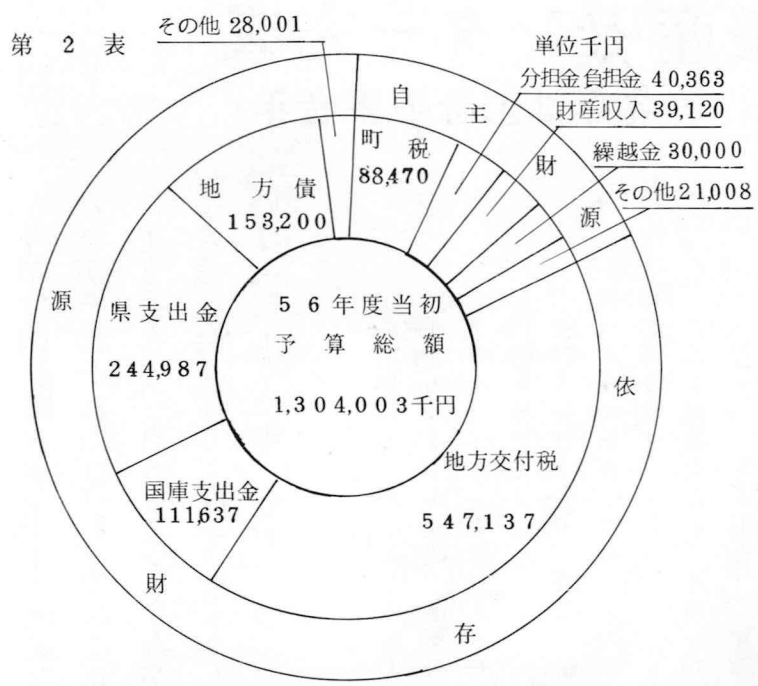
56年度歳入歳出予算のあらまし

五十六年度、当初予算の規模は第一表のとおり一般会計において十三億四千万三千円、国保会計において二億四千四百四十四万三千円、水道会計において一千一百七十八万七千円となっており、前年度と比較して一般会計で九千六十四万二千円、七・五％の増加、国保会計で一千四百二十一万八千円、六・二％の増加、水道会計で四百四十八万六千円、十四・四％の増加となっています。

第 1 表 歳入歳出予算の状況 単位 千円

会計区分	5 6 年度当初		5 5 年 度		比 較 増 減	
	予算 (A)		当初予算 (B)	最終 (C)	(A) - (B)	(A) - (C)
一般会計	1,304,003		1,213,361	1,345,173	90,642	△41,170
国保会計	244,443		230,225	219,883	14,218	24,560
水道会計	11,787		10,301	10,804	1,486	983

第 2 表



◎一般会計の歳入予算
一般会計の歳入予算の状況は、第二表のとおりで最も構成比の大きいのは、地方交付税の四十一・九％で、次いで県支出金の十八・八％、町債の十一・七％、国庫支出金の八・六％、町税の六・八％の順となっています。
また、この歳入予算を町税分担金、使用料などのように町が自主的に調達できる自主財源と国庫支出金、地方交付税、町債などのようにその調達を他に依存しなければならぬ依存財源の比率についてみると自主財源が十六・八％、依存財源が八十三・二％となっており、前年度と比較して自主財源比率が二・二％上昇しています。

教育だより

体育館落成

大原中学校



おごそかに神事

去る四月十八日午後三時から新しい体育館でまず神事がおごそかに行われ四時からは町長さんはじめ多くの町当局

交通安全指導

田代小学校

春の交通安全旬間の一環として四月十一日(土)、三校時、大根占警察署より二名を招いて、横断歩道の正しいわたり方と安全な登下校を身につけるために、交通安全教室を実施した。先づ校庭に横断歩道をつくり、信号機模型を使用して横断歩道の渡り方をみっちり練習した後、町の交差点に出て実際指導を受けた。



お巡さんの指導のもと

新入生を迎える会

田代小学校



新入生をおんぶして

新しい体育館で卒業式

大原中学校



新装の体育館で卒業式

去る三月十九日、第二十六回大原中学校卒業式が盛大に行われました。午前十時わずかに二十五名の卒業生ではあるが、どうとうとした入場、やがて卒業生は、広い会場に埋めつくされた在校生や父母来賓の祝福をいっぱいにあびながら、一人づつ壇上に進み出て、はれの卒業証書を、おもむろに受けとめていた。つづいて「これからの日本を背負ってたつのは、君たち、ひとりひとりだ。その社会的責任を自覚し、住みよい社会をきづいてほしい」と願いをこめて贈る校長の式辞にも熱がこもっていた。また加えて、かねがね「教育の町」を唱える田代町当局も教育施設の充実に着手し、ようやく完成しつつある体育館で、せめて卒業式だけはと夜を徹しての突貫工事など、あらゆる人々の心づくしも、うかがえるようだった。



五月は自動車税の納期です

早目に納めましょう!!

自動車税は、四月一日現在陸運事務所に登録されている自動車の所有者に課税され、五月三十一日(今年は六月一日)までに納めていただくことになっております。

今年も五月二十日頃までには自動車税の納税通知書が皆さんのお手元に届くはずですので早目に納めてください。なお、次のことがらに注意してください。

※自動車登録手続
解体したり滅失した自動車は抹消登録を、自分の車を他

人に売ったり下取車として引き渡したときは移転、変更の登録手続きを早目にしてください。

※自動車税の減免等の手続
身体や精神に障害を有し、歩行が困難な方には免除、減免の制度がありますので財務事務所に相談してください。※自動車税納税通知書の変更
五十六年度から自動車税納税通知書の様式が変更になり車検用の納税証明書が付け加えられております。これは車検の際に必要ですので車検証と一緒に大切に保管してください。

老後の生きがい
麓・下永寿会のボランティア

麓・下永寿会(会員八十八名)では、赤十字垂水園に収容中のベトナム難民五十一名を訪問し衣類、靴、菓子類約四百点(一部東ノ原婦人会寄贈)を持ち寄り、会長(鶴

田市太郎)、副会長(小蘭義美、橋口イマ)が、一月二十三日慰問品とともに激励の言葉を贈りました。園では園長及び難民代表者から喜びと感謝の言葉が述べられました。永寿会では今後も自分達でできるいろいろなボランティア活動に取り組んでいけるそうです。

田代町ソフトボール協会	
新役員決まる	
協会会長	舞原 一己 氏
理事長	中原 操 氏
事務局長	山脇 幸夫 氏
審判部長	浪瀬 幸雄 氏
副部長	表木 幸六 氏

篤志寄附金
田代町社会福祉協議会
市来 渡殿
藤山神社並に観音様建立式典の際多額の浄財を社会福祉協議会へ御寄附賜りました。厚く御礼申し上げます。

香てん返し
(五十六年四月受付分)
神田 勲 殿
松坂 啓造 殿
田中 光男 殿
御母堂の御逝去に際し香典返しを賜り、田代町社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。
御冥福をお祈り申し上げます。

基本台帳人口		前日との増減	
56年4月1日現在			
男	2,165人	△	20人
女	2,343人	△	43人
計	4,508人	△	63人
世帯数	1,462戸	△	11戸

本年度から社会福祉協議会の要望で、寄附金及び香てん返しを掲載します。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

昭和五十六年度教育委員会関係 主要行事予定

昭和五十六年度がスタートし、早や一ヶ月が過ぎます。

会年度教育委員会が関係する主要行事をお知らせします。社会教育関係諸学級・講座・教室は五月から開始して二月に終了します。スポーツ教室は六月から開始して十月終了の予定です。

また、今年は町制二十周年にもあたりますので、合せて教育委員会関係の諸行事にご協力くださるようお願いいたします。

- △4月▽
 - 6日 各学校始業式入学式
 - 7日 新任教職員宣誓式
 - 10日 教育委員会
 - 11日 郷土誌編さん委員会
 - 17日 社会教育委員会
 - 23日 町教育総会
 - 28日 体育協会理事会
- △5月▽
 - 1日 広報編集委員会
 - 6日 郷土誌編さん委員会
 - 9日 町子連総会
 - 11日 文化協会理事会
 - 12日 教育委員会
 - 19日 婦人幹部研修会
 - 20日 学校開放運営協議会
 - 21日 町P連校外生指導会
- △6月▽
 - 23日 文化協会総会
 - 3日 体育協会理事会
 - 4日 郷土誌編さん委員会
 - 9日 ライブラリー運営委員会
 - 10日 教育委員会
 - 13日 郡体選手結団式
 - 26日 田代校区教育講演会
- △7月▽
 - 2日 郷土誌編さん委員会
 - 8日 社会教育委員会
 - 10日 教育委員会
 - 20日 各学校終業式
 - 25日 町子ども会大会
 - 26日 第19回郡民体育大会
 - 29日 高校生学生会総会
 - 30日 子どもソフトボール大会
- △8月▽
 - 1日 子ども会リーダー研修会
 - 4日 町水泳記録会
 - 7日 高校生ソフトボール大会
 - 10日 教育委員会
 - 19日 体育協会理事会
- △9月▽
 - 1日 各学校始業式
 - 3日 町民運動会実行委員会
 - 10日 教育委員会
 - 20日 小組合ソフトボール大会
 - 10月 町民運動会
- △10月▽
 - 25日 文化財保護委員会
 - 10日 教育委員会
 - 14日 ゲートボール大会
 - 19日 中学校卒業式
 - 23日 小学校卒業式
 - 25日 各学校終了式
- △11月▽
 - 3日 文化祭
 - 8日 婦人バレーボール大会
 - 10日 教育委員会
 - 12日 成人バレーボール大会
 - 15日 教育委員会
 - 21日 文化財保護委員会
 - 24日 各学校終業式
- △12月▽
 - 10日 教育委員会
 - 15日 社会教育委員会
 - 21日 文化財保護委員会
 - 24日 各学校終業式
- △1月▽
 - 3日 成人式
 - 8日 各学校始業式
 - 11日 教育委員会
 - 22日 ライブラリー運営委員会
 - 25日 大原校区教育講演会
- △2月▽
 - 10日 教育委員会
 - 18日 社会教育委員会
 - 21日 オリエンテリング大会
 - 25日 広報編集委員会
- △3月▽
 - 8日 文化財保護委員会
 - 10日 教育委員会
 - 14日 ゲートボール大会
 - 19日 中学校卒業式
 - 23日 小学校卒業式
 - 25日 各学校終了式

花瀬祭駅伝大会

盤山(一般) 大原中(学生) 優勝



辺志切チームへの応援

恒例の花瀬祭町内一周駅伝大会は十二チームの参加を得て、花瀬公園―大原―麓―川原―花瀬公園のコースで行なわれた。今年から成績を一般チームと学生チームに分けて表彰することになったが、一般は盤山、学生は大原中がそれぞれ優勝した。

成績は次の通り

- △一般の部▽
 - 一位 盤山
 - 二位 猪鹿倉青年
 - 三位 鳥淵青年部
 - 四位 辺志切
- △学生の部▽
 - 一位 大原中学校

青少年健全育成 推進員を委嘱

青少年の健全育成が叫ばれる昨今、県青少年育成県民会議では、各町に「青少年育成推進指導員」を委嘱し、青年の健全育成に尽力してきた。本年度もその委嘱が行われ、本町では三名の推進員の委嘱がなされ、昭和五十七年度まで二年継続で推進にあたってもらったことになった。本町の推進員は次の三氏です。

- 中原 操 (麓地区)
- 松田 イツ子 (川原地区)
- 山田 栄一 (大原地区)

- △区間賞▽
 - 二位 田代中学校
 - 三位 田代高校B
- △躍進賞▽
 - 二位 浜元 久志
 - 三位 平石 郁男
 - 四位 近川 博文
 - 五位 白桃 茂
 - 六位 大浦地政成
 - 七位 福岡 良和
 - 八位 吉田 勝
 - 九位 鳥淵青年部
 - 十位 近川 正人
- △敢闘賞▽